

2017年度（平成29年度）事業報告

我が国は、急速な少子高齢化の進展に伴い、生産年齢人口の減少という状況に直面している。このため国は「働き方改革実行計画」において、高齢者の就業促進に関わって、将来にわたって経済社会の活力を維持し、成長力を確保していくためにも、意欲のある高齢者がエイジレスに働くことができる多様な就業機会を提供していく必要があるとして、シルバー人材センターの果たす役割に大きな期待を寄せている。

こうした状況の中、当センターでは2017年度（平成29年度）においても、「広く地域社会から信頼され、愛されるセンター」を目指し、第二次中期計画に基づき、組織の根幹である会員の確保と就業機会の拡大、安全就業の徹底などを重点的に取り組んだ。

会員の確保については、新規入会者の加入促進や会員の退会防止に努めたが、再雇用の定着などにより入会者が減ったことから、会員数は減少し、依然として厳しい状況となっている。

就業機会の拡大については、労働者派遣事業に積極的に取り組み、受注件数、契約金額は前年度より大幅な増加となった。一方で、請負・委任業務においては、受注件数は減少したものの、契約金額は、ほぼ横ばいで、全体として契約金額は前年度を上回った。

安全就業面では、事故発生件数は前年度と比べ微減であったが、会員の転落や刈払機による小石飛散事故など、重大な事故になりかねない事故の割合が高いことなどから、事故の未然防止と一層の安全就業意識の向上のため、平素の作業状況を点検する安全パトロールの強化に取り組んだ。

2017年度（平成29年度）の事業実績と実施状況は、次のとおりである。

1 会員の確保

2017年度（平成29年度）の正会員の状況は、入会者157人、退会者196人、年度末の会員数は、1,368人（男性938人、女性430人）で、2016年度（平成28年度）末の会員数に比べ、39人（2.8%）減となった。

（1）新規入会者の入会促進

- 毎月第4木曜日に本部と北部事務所での入会説明会のほかに、5月・6月・1月・2月には、本部と北部事務所での入会説明会を各1回追加実施するとともに、10月・3月には東部・西部・北部地域や市中心部で入会説明会を実施した。
- 入会説明会に理事が出席して、就業体験の紹介や就業相談に応じ、具体的な就業情報の提供にも取り組んだ。あわせて、会員互助会への加入奨励も行った。
- 入会説明会後に入会手続きを行ってない出席者へ電話での入会案内などに取り組んだ。
- ハローワークと連携して、県連合が主催する高年齢者技能講習の出席者に

対し、入会案内を実施した。

○会員が少ない松永地域で会員募集の新聞折込広告を実施した。

○会報誌「いきいきふくやま」や事務局だより、職域班会議等を通して、会員に新規入会者の勧誘を要請した。

(2) 女性会員の加入促進

○会員の知人同伴での家事援助講習会を開催するなど、女性会員の加入促進に取り組んだが、女性会員が前年度と比較し6人減少した。

(3) 会員の退会防止の推進

○新規入会者と未就業会員への就業の提供

・新規入会者や未就業会員に対し、剪定合同作業や封入作業などの就業機会の提供と就業情報の提供を行った。

○会費未納者の退会防止

・就業案内や電話による就業相談を個別に実施し、会費未納による退会の防止に努めた。

2 就業機会の拡大

(1) 発注者の満足度向上に向けた講習・研修の実施

○会員の接客・技能向上などに向け、次の講習会・研修会を実施した。

講習・研修名	開催日	参加人数
リーダー及びサブリーダー研修会	5月24日・26日	78人
家事援助講習会	7月25日、11月7日	63人
宛名書き講習会	10月18日・25日、11月1日	57人
チェーンソー取扱講習会	10月12日・13日	7人
刈払機飛散防止・防護対策講習会	11月2日	25人
労働者派遣会員研修会	11月13日、2月6日	29人
剪定フォローアップ研修会	3月13日・15日・23日	18人
接遇研修会	3月23日	59人

(2) 新規事業の就業の拡大

○福山市から介護予防・日常生活支援の生活支援サービス業務等を引き続き受注した。また、新たな公園の除草業務や施設管理の確保に努めた。

(3) 労働者派遣事業の推進

○労働者派遣事業については、前年度からの継続した事業の受注に加え、新たに厨房作業、育児補助、経理事務、機械加工補助、ランドリー業務などを受注した。

(4) 独自事業の推進

○再生自転車販売事業、チップ事業、さわやかまなび教室事業に取り組んだ。

(5) 人材の育成

○グループ就業の推進のためのリーダーの育成や新規入会員等の接客・技能向上に向け、次の講習会・研修会を実施した。剪定では、入門編の講習会を実施し、参加会員10人のうち4人が剪定班で就業した。

講習・研修名	開催日	参加人数
リーダー及びサブリーダー研修会	5月24日・26日（再掲）	78人
剪定講習会（入門編）	7月20日・21日・24日・25日	10人
接遇研修会	3月23日（再掲）	59人

3 普及啓発活動の推進

(1) 計画的で効果的な普及啓発活動の推進

- 福山市の広報紙及び関係機関の機関誌を活用した PR 活動
 - ・福山市広報紙「ふくやま」への PR 記事の定期的な掲載や大型記事の掲載をはじめ、福山市老人クラブ連合会や福山市社会福祉協議会の機関誌への PR 記事の掲載など当センターの事業紹介に取り組んだ。
- ホームページを刷新し、シルバー人材センター事業の紹介や入会案内などの情報発信に取り組んだ。
- 会報誌「いきいきふくやま」や「事務局だより」の発行
 - ・会報誌や事務局だよりを発行し、会員にセンター事業の周知を図るとともに、会員による新規入会者の勧誘を要請した。

(2) ボランティア清掃活動等の社会活動の推進

- 5月の福山ばら祭と10月の「シルバーの日」に緑町公園で清掃ボランティア活動を実施した。また、「ふれあい福祉まつり」にも参加してリーフレット配布・再生自転車やチップなどの販売を行い、シルバー事業の PR 活動に取り組んだ。

4 安全就業の推進

2017年度（平成29年度）の事故は、傷害事故が9件、賠償事故が7件、熱中症が3件、車両賠償事故が1件で、計20件発生し、2016年度（平成28年度）と比べると全体で4件減少した。また、傷害事故で3件減、賠償事故で1件減、熱中症で2件増、車両賠償事故2件減となっている。傷害事故では、転落等による事故や就業途上・帰途の交通事故が依然として多く発生し、賠償事故では、公園作業等での刈払機による小石飛散事故が多く発生した。

- 傷害事故

落下・転落による事故	4件	就業途上・帰途の事故	2件
巻き込まれによる事故	1件	虫刺され	1件
破片の指刺さりによる事故	1件		
- 賠償事故

刈払機による小石飛散事故	4件	除草剤散布による稲枯れ	1件
転落・接触による物損事故	2件		
- 熱中症 3件
- 車両事故 運搬車両による接触事故 1件

(1) 安全委員会・安全パトロールの実施

- 安全委員会を5回開催し、安全就業推進計画と安全対策重点項目を定め、事故の未然防止の観点から、平素の作業状況の安全パトロールを4回実施した。また、安全パトロール実施要領を策定した。

- 刈払機による小石飛散事故の原因分析と対策を検討し、「安全だより」やリーダー会議などでその情報の共有を図り、事故の未然防止に努めた。
- 夏期の熱中症対策（実施期間：7月25日～8月31日）を実施した。
- (2) 作業前ミーティングの実施と安全就業チェックシートの活用の徹底
 - 「安全だより」や各職域班リーダー会議を通して、作業前ミーティングによる安全対策の実施や「安全適正就業チェックシート」の活用による安全点検の取組の徹底を図ったが、チェックシートの報告漏れがあり、また、ヒヤリ・ハット事例の報告はなかった。
- (3) 安全講習・研修の推進
 - 会員の技能向上、知識の取得及び安全就業のため、次の講習会・研修会などを実施した。

【講習会・研修会】

講習・研修名	開催日	参加人数
刈払機取扱安全衛生講習会	6月28日、7月4日・5日	25人
剪定講習会（入門編）	7月20日・21日・24日・25日（再掲）	10人
チェーンソー取扱講習会	10月12日・13日（再掲）	7人
刈払機飛散防止・防護対策講習会	11月2日（再掲）	25人
交通安全講習会	12月7日（本部）、12月8日（西部） 2月14日（北部）	106人
剪定フォローアップ研修会（再掲）	3月13日・15日・23日	18人

【各職域班リーダー会議等】

会議名		開催日	参加人数
剪定班	役員会議	6月2日・23日、8月18日、 1月12日、3月23日	33人
	全体会議	6月30日	72人
	リーダー会議	8月23日、1月12日	51人
公園班	リーダー会議	5月9日、6月27日	50人
草取班	リーダー会議	7月5日	7人
草刈班	リーダー会議	7月7日	11人

- (4) 会員自らによる健康管理の推進
 - 事務局だよりで、福山市の健康診査受診を呼びかけるなど、会員自らによる健康管理の注意喚起を行った。

5 適正就業の推進

(1) 適正就業の推進

- 労働者派遣事業について、民間事業者に周知を図り、発注者ニーズに応じた就業に取り組んだ。
- 請負業務については、現在、配分金単価に作業時間数・人数を乗じて見積もりや請求を行っており、同一内容の業務であっても作業時間の長短に

よって、その都度請求額が変動する等の課題があることから、職種別の作業量に応じた積算基準の導入に向けた検討を行う「新積算基準検討委員会」を設置した。

(2) 就業機会の均等化の推進

○公共事業部門のワークシェアリング（公共業務の公募）の実施

・より多くの会員が公平に就業できるよう公共事業部門でワークシェアリングを実施し、21人が新規に就業することとなった。

○新規入会者と未就業会員への就業の提供（再掲）

・新規入会者や未就業会員に対し、剪定合同作業や封入作業などの就業機会の提供と、請負・委任業務や労働者派遣事業の就業情報の提供を行った。

(3) 発注者の満足度向上の推進

①講習会・研修会（再掲）

・会員の接客・技能向上などに向け、次の講習会・研修会を実施した。

講習・研修名	開催日	参加人数
リーダー及びサブリーダー研修会	5月24日・26日	78人
家事援助講習会	7月25日、11月7日	63人
チェーンソー取扱講習会	10月12日・13日	7人
宛名書き講習会	10月18日・25日、11月1日	57人
刈払機飛散防止・防護対策講習会	11月2日	25人
労働者派遣会員研修会	11月13日、2月6日	29人
剪定フォローアップ研修会（再掲）	3月13日・15日・23日	18人
接遇研修会	3月23日	59人

②職域班リーダー会議や事務局だよりなどを通して、発注者への迅速な連絡、就業報告書の迅速な提出を依頼し、発注者へのサービス向上に取り組んだ。

6 公益社団法人としての組織体制の充実強化

(1) 公益社団法人としての組織の機能強化

○会員確保に向けた取組みや新積算基準の導入などのため、理事会や理事会専門委員会を開催した。

○会員による自主的な運営ができる組織づくりを推進するため、職域班のリーダー会議や、会員経験交流研修会の実施などに取り組んだ。

○先進シルバー人材センターへの役員研修視察

・2017年（平成29年）11月22日に、高知市シルバー人材センターを視察し、会員の確保対策や就業機会の確保対策、安全就業対策などについて研修を行った。

【総会・理事会等の開催状況】

①定時総会[1回]

開催月日	内 容	
6月14日	議案審議	議案第1号 2016年度（平成28年度）事業報告について
		議案第2号 2016年度（平成28年度）収支決算について
		議案第3号 正会員会費規程の一部改正について
		議案第4号 理事及び監事の選任について
	報告事項	報告第1号 2016年度（平成28年度）収支補正予算について
		報告第2号 2017年度（平成29年度）事業計画について
		報告第3号 2017年度（平成29年度）収支予算について

②理事会 [5回]

開催月日	内 容	
5月16日	議案審議	議案第1号 2016年度（平成28年度）事業報告について
		議案第2号 2016年度（平成28年度）収支決算について
		議案第3号 理事及び監事候補者の選考について
		議案第4号 表彰について
		議案第5号 2017年度（平成29年度）定時総会について
		議案第6号 理事長に対する権限委任について
		議案第7号 2017年度（平成29年度）収支補正予算について
		議案第8号 未収金の回収不能額の処理について
	報告事項	報告第1号 正会員入会者の報告について
	報告第2号 未収金の回収状況について	
7月4日	議案審議	議案第1号 安全委員会規程の一部改正について
	報告事項	報告第1号 正会員入会者の報告について
10月17日	議案審議	議案第1号 特定個人情報事務取扱規程の一部改正について
	報告事項	報告第1号 正会員入会者について
		報告第2号 職務執行状況の報告について
		報告第3号 事業報告について
		報告第4号 正会員会費の納入状況について
	報告第5号 未収金の回収状況について	

2月15日	議案審議 議案第1号 新積算基準検討委員会の設置について 報告事項 報告第1号 正会員入会者の報告について 報告第2号 職務執行状況の報告について 報告第3号 事業報告について 報告第4号 ワークシェアリングの取組について 報告第5号 正会員会費の納入状況について 報告第6号 未収金の回収状況について
3月15日	議案審議 議案第1号 職員就業規則の一部改正について 議案第2号 情報システム刷新資産取得資金の変更について 議案第3号 特定資産取得資金の保有について 議案第4号 2017年度(平成29年度)収支補正予算について 議案第5号 2018年度(平成30年度)事業計画(案)について 議案第6号 2018年度(平成30年度)収支予算(案)について 議案第7号 理事長に対する権限委任について 報告事項 報告第1号 正会員入会者の報告について 報告第2号 2017年度(平成29年度)収支決算見込について

③理事会専門委員会(総務委員会・普及啓発委員会・事業委員会)

開催月日	内 容
5月30日	○総務委員会・普及啓発委員会・事業委員会の合同会議 ・ホームページの掲載内容について
7月4日	○総務委員会・普及啓発委員会・事業委員会の合同会議 ・委員長の互選について
9月12日	○普及啓発委員会 ・会員確保に向けた取組みについて
1月26日	○事業委員会 ・新積算基準導入の検討について

④会計監査[1回]

開催月日	内 容
5月11日	監査事項 (1) 2016年度(平成28年度)事業報告について (2) 2016年度(平成28年度)収支決算報告について (3) 会計帳簿等について

(2) 公益社団法人としての業務運営の効率化

○全国シルバー人材センター事業協会主催の派遣元責任者講習会や適正就業担当者会議などに参加し、事務局職員の資質向上と事務処理能力の向上に努めた。

7 財政基盤の確立

- センターの事業基盤強化に向け、会員の確保や就業機会の拡大、公共業務や労働者派遣事業等の開拓に努めた。
- 請求書の早期送付など会員と連携して迅速な事務処理に取り組み、売上金の早期回収と未収金の防止に努めるとともに、会費未納者へは就業機会の提供を図り、就業を通じた会費納入の促進に努めた。
- 消費税引き上げへの対応や最低賃金を下回る職種について改定していた配分金単価を仕事の種類や内容、技術・技能の必要性などに応じた単価となるよう8年ぶりに全面改定し、今年度から適用した。
- 計画的、効率的な予算執行と経費の節減に努めた。
- 受注、就業の状況は次のとおりである。

【請負・委任業務の受注状況と就業状況】

- ・受注件数 10,732 件（対前年度比 526 件減）
- ・契約金額 550,577,088 円（対前年度比 3,390,785 円減）
- ・公共事業と民間事業の比率
公共 24.27% 民間 75.73%（うち個人 56.84% 企業等 43.16%）
- ・契約金額に占める職域群ごとの割合
 - 運搬・清掃・包装等の職業（除草、草刈、屋内清掃など） 51.65%
 - 農林業の職業（剪定、伐採、農作業など） 27.26%
 - サービスの職業（家事援助サービス、駐車場管理など） 14.36%
 - 生産工程の職業（襖障子張替、チラシ封入作業など） 3.55%
 - 事務的職業（一般事務、宛名書き、筆耕など） 2.61%
 - 建設・採掘の職業（大工・左官など） 0.29%
 - 輸送・機械運転の職業（自動車運転など） 0.17%
 - 専門的、技術的職業（刃物研ぎ、ハチ駆除など） 0.11%
- ・受託件数 15,605 件（対前年度比 743 件減）
- ・就業延人員 136,266 人（対前年度比 7,576 人減）
- ・就業率 80.3%（対前年度比 0.9 ポイント減）

【労働者派遣事業の受注状況と就業状況】

- ・受注件数 100 件（対前年度比 57 件増）
- ・契約金額 49,565,721 円（対前年度比 24,589,345 円増）
- ・就業延人員 10,368 人（対前年度比 4,541 人増）
- ・就業率 76.0%（対前年度比 2.5 ポイント減）